

## 計画のポイント

根室市は、ラムサール条約登録湿地である風蓮湖・春国岱などの多様な自然環境を有し、北方海域の豊かな水産資源等を背景として第一次産業である農業・漁業を中心に発展してきたまちであり、雇用者数の半数近くが一次産業である農業・漁業および関連する製造業、卸売・小売業に従事しており、市内全体の付加価値額も半数近くがこれらの業種で占められている。

また、豊かな自然環境や良質な水産物、アイヌ文化・オホーツク文化などの歴史などを背景に観光分野も強みとなっている。

これらの地域特性を生かした事業の推進により、持続可能な一次産業の推進や強みである食料品製造分野のさらなる振興、今後成長が期待される観光分野を振興し、関連産業のさらなる付加価値創出を目指すとともに、安定的な雇用創出や他産業への経済的波及効果により、地域経済における好循環の形成を目指す。

## 促進区域

北海道根室市

## 経済的効果の目標

1件あたり約45百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を3件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.393倍の波及効果をもたらし、促進区域で約188百万円の付加価値額創出を目指す。

## 地域経済牽引事業の承認要件

### 【要件1：地域の特性を活用すること（①～③のいずれか）】

- ①【地域の特性】根室市の広大な土地資源及び豊富な水産資源  
【活用戦略】農畜水産
- ②【地域の特性】根室市のさんまや花咲ガニなどの特産物や生乳を代表とする農畜水産品  
【活用戦略】食料品製造
- ③【地域の特性】根室市の風蓮湖・春国岱などの多様な自然環境やアイヌ文化・オホーツク文化などの遺跡等や歴史的な北方領土関連の施設等  
【活用戦略】観光

### 【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：4,458万円超

### 【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上：1%以上増加 ●雇用者数：2人以上増加

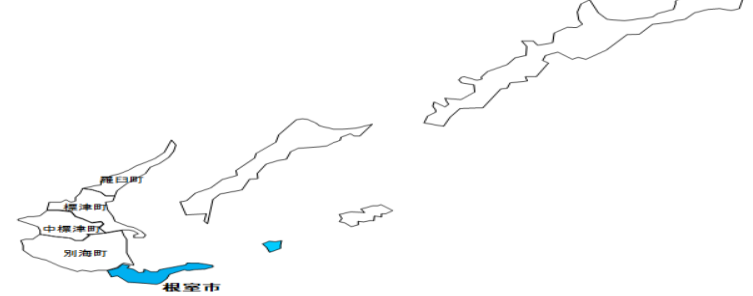
## 制度・事業環境の整備

- ・投資、雇用に対する助成、固定資産税等の減免措置
- ・情報処理の促進のための環境の整備（公共データの民間公開に関する事項等）
- ・事業者からの事業環境整備の提案への対応 等

## 《促進区域図》



【根室管内拡大図】



## 地域経済牽引支援機関

根室商工会議所、大地みらい信用金庫、北海道銀行、北洋銀行、北海道よろず支援拠点（公益財団法人北海道中小企業総合支援センター）

## 計画期間

計画同意の日（令和4年12月23日）から令和9年度末日まで